



近一だより

重点目標
主体的に学び
互いに認め高め合う
子どもの育成
～やってみよう
自分から 自分たちで～

旭川市立近文第一小学校

令和7年度 第9号

令和7年12月25日発行

2学期を終えるにあたって

校長 安藤 陽



年末を迎え、皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。本日をもって長い2学期が終了いたします。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

この2学期は、多くの行事や取組を通して、めあてをもって努力し、大きく成長する子どもたちの姿が数多く見られました。これも、日頃から子どもたちを支えてくださる皆様のお力添えの賜物であり、深く感謝しております。

日々の授業では、互いの考えを交流しながら学びを深める姿が多く見られました。また、校外学習や出前授業、読み聞かせなど、地域や関係機関の皆様にご協力いただいた取組も多数あり、子どもたちは貴重な経験を重ねることができました。さらに、新しい形で行ったスタディフェスティバルには、多くの方にご来場いただき、励ましのお言葉も数多く頂戴しました。子どもたちは練習の成果を発揮し、堂々とした姿を見せてくれました。

このように、日々の学習はもちろん、さまざまな活動を通して、どの子どもも確かな成長を遂げた学期であったと感じています。3学期も、教職員一同、子どもたちのよりよい成長のために力を尽くしてまいります。

さて、明日からは冬休みです。規則正しい生活を心がけ、感染症予防に努めていただきたいと思います。また、課題だけでなく、読書や自主学習にも取り組み、学びの幅を広げてほしいと思います。加えて、年末年始の行事は、家族の一員としての役割やマナーを学ぶよい機会です。ぜひ、さまざまな経験を重ねてほしいと思います。

寒さが一段と厳しくなる時期ですが、どうぞ健康にご留意のうえ、ご家族おそろいでよい新年をお迎えください。



学校閉庁日と緊急連絡先について

★学校閉庁日の設定日(冬季)

令和7年12月29日(月)から

令和8年1月3日(土)まで(6日間)

★緊急連絡先について

冬季休業中も、学校閉庁日以外は教職員が通常どおり勤務しておりますので、学校(57-4441)へご連絡ください。ただし、お子さんのけが・事故など、学校への緊急連絡が必要な場合は、下記の特設アドレスまでメールにてご連絡ください。いただいたメールに記載の電話番号へ、改めて学校よりご連絡いたします。

特設アドレス renraku@chikabumidaiichi.els.asahikawa-hkd.ed.jp



最後の「スタディフェスティバル」!

4日、新型コロナウイルス感染症による学年閉鎖のため延期となっていた6年生のスタディ・フェスティバルを無事に実施することができました。6年生にとっては小学校最後の舞台です。「今できる最高の発表をつくりたい」という思いから、保護者の皆さまには参観に向けて多くのご配慮をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

6年生は、出演だけでなく、演出、音楽編集、パンフレットづくり、ステージ背景画の制作など、すべてを自分たちで考え、得意を生かしながら一つの舞台を創り上げました。発表当日までの取組そのものが大きな学びとなり、終了後の子どもたちの表情からも達成感が伝わってきました。

いよいよ小学校生活も残り3か月です。この経験が、新たな挑戦につながると感じる取組でした。



←縄跳びからスタート!



↑賢治の名作「やまなし」の朗読です

「人権の花」感謝状贈呈式

今年度「人権の花運動」に参加したことに對し、人権擁護委員協議会より感謝状をいただきました。児童会本部役員が代表して受け取りました。

花を育てる活動を通して、命の大切さや思いやりの心を育む取組です。今後も、優しい心が広がっていくことを願っています。



あきまつり~幼保小連携~

1年生は「秋をみつけよう」の学習で作った遊び道具を、来校した、末広こまどりと東鷹栖森のこども園の園児にプレゼントしました。続けて、5年生がレクリエーションを行いました。

1年生も5年生も、頼もしいお兄さん・お姉さんとして活躍しました。



お正月交流会~国際交流~



し合いました。実際に昔のお正月の遊びを通して交流を深めました。

4年生は、国際理解教室の講師としてジョン・ダニエル・マビランガンさんにお越しいただき、日本と外国のお正月についてお互いに紹介

参観日

足元の悪い中、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。

2・3年生は保護者の皆様と一緒に学年レクを行い、温かな時間を過ごすことができました。準備にご尽力いただいた学年部の皆様にも感謝いたします。

